

平泉藤原氏の時代、当地域は、その一門である樋爪氏の支配下にあった。樋爪の苗字は居住地の地名に拠ったもので、「比爪」あるいは「肥爪」「火爪」とも書き、いずれも後世の「日詰」と同訓である。樋爪館を本拠とし、志波郡の西部を領して権威があったようである。

—「紫波町史(第1巻)」1972 紫波町発行—

◎ 本年度最後の樋爪館遺跡めぐり・・・

地域の皆さんの協力で、五郎沼東南部の経塚跡に登る階段が設置され、周回路が完成しました。これを記念して当懇話会では、本年度4回の“遺跡めぐり”を計画・実施してきました。今回は拝殿の中で、お話を伺うようにしたいと考えています。大切な郷土の歴史遺産を再認識するため、本年度最後の樋爪館遺跡めぐりに、ぜひ参加加してみてください。

《《《 11～12月行事予定のお知らせ 》》》

<p>11月 4日 (日曜日)</p> <p>今年最後の計画ですので、拝殿の中でお話を伺う予定にしています。</p>	<p>—五郎沼周回路完成記念— 樋爪館遺跡めぐり 《本年度最終回》</p>	<p>午前8時30分 JR日詰駅(賢治歌碑前)集合 ～樋爪館周辺説明板～遺跡出土箇所説明板～大莊厳寺跡 擬定地～五郎沼薬師神社～阿弥陀堂～箱清水石卒都婆群 ～古代蓮の池～五郎沼説明板～山吹川～五郎沼南端～蛇 の塚(経塚)跡～嶋の堂観音～夜泣き石～清水端・古碑～樋 爪館大溝跡～樋爪館跡標示板～ 赤石小学校・日詰駅 午前11時30分散散予定(全行程約2km) 参加料300円(資料代込み) 雨具・飲み物等持参</p>
<p>11月 21日 (水曜日)</p>	<p>第37回月例懇話会</p>	<p>午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：桜井芳彦 テーマ：比爪館の発掘調査(三)</p>
<p>12月 2日 (日曜日)</p>	<p>第9回定例講演会</p>	<p>午後2時から午後4時まで 赤石公民館 発表者：盛岡大学教授 熊谷常正 氏 テーマ：樋爪館遺跡について</p>

—?—?—?—?—?— 樋爪氏 / 樋爪館 —?—?—?—?—?—

Part 6

(6) 樋爪館の寺社

樋爪氏や樋爪館にかかわりがある寺社としては、薬師神社と大莊厳寺(だいしょうごんじ)を挙げなければなりません。

樋爪館を建てた当時のことと思われませんが、五郎沼北側に、樋爪俊衡の勧請(かんじょう)により薬師堂が建立され、薬師如来が安置されました。それが明治の神仏分離令に伴い寺院から神社になり今に至っています。また大莊厳寺は、薬師寺の附属寺と言いつた考えられています。

樋爪館・五郎沼の愛護会の先立ちの一人である藤原恒久氏の家は、大莊厳寺の別当であったことを記す文書が残されており、また薬師神社総々代の立場でもあります。

氏の話によると、薬師如来は樋爪館造営当

時の制作になり、800年以上前の平安仏ということになります。江戸時代までは、ご本尊として拝観されていましたが、神社のご神体となったため、戦後は見る事が出来なくなったそうです。納められている箱から推定して薬師如来の大きさは等身大だろうとのことです。

かつて恒久氏は町議会議員であり紫波町消防団長でした。紫波と平泉の歴史的繋がりを認め合って、平泉消防団や議会同士の交流が行われて来ました。それが、後に述べる古代ハスの株分けまで繋がっただけでなく、薬師神社の9月の例祭に、中尊寺の千田貫主さんが訪れる関係にまでなったのですから、本家分家の関係がハスと同じように蘇ったともいえます。

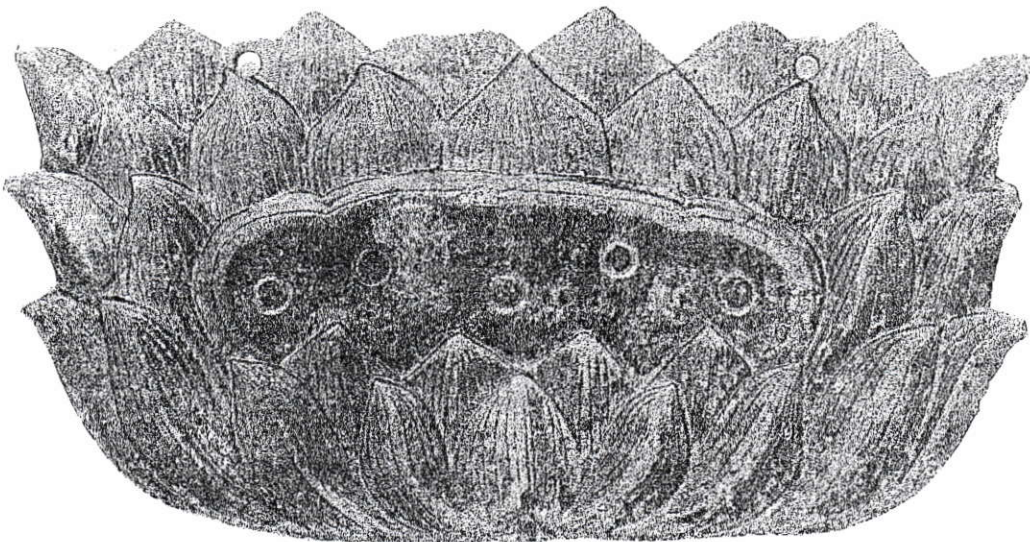
大莊厳寺は、薬師堂の---(次号につづく)

金銅蓮華形磬

この磬(けい)は赤石小学校の職員室付近の遺構(IV区No.750柱穴)から「五鈷杵」と一緒に出土しました。現状は銅錆色ですが出土当初は鍍金がわずかに見られたといわれます。

仏教で使われる法具の一つで、杵(磬架・けいか)の中に吊り下げて、打ち鳴らす楽器の一種で、一般に「うちならし」といいます。仏堂内において、導師の右脇の机の上に置かれ、読経を始める時、導師がこれを打ち鳴らして合図に用います。磬の上についている二つの孔に紐を通し磬架にかけて使用します。

磬の形は左右均等の山形をなしているのが一般的ですが、この磬は蓮の花をかたどった蓮華形をしており、全国でも残っている数が少なく、大変珍しいものです。平安時代の磬には、唐草文、蓮華文、草花文、花鳥文、多宝塔文、孔雀文など多様な文様が見られ、鎌倉時代の磬には孔雀文が多くみられるそうです。



紫波町文化財調査報告書第24集 比爪館 第9・10次発掘調査報告書 P353・写真121

赤石地区ひづめ館懇話会 会員募集中

会費 年額 1,000円
主旨に賛同する方、どなたでも歓迎
申込は赤石公民館内の事務局まで。
019-676-3999

ボランティアガイド 樋爪館遺跡の遺案内人

JR日詰駅前 宮澤賢治の歌碑前 スタート
ご相談に応じます。ご近所お友達誘い合っ
て、事前にお問い合わせください。
090-3125-3776 (高橋)

☞ 樋爪館関連資料集第2号が完成しました !!

平成23年1月に発行した会員発表資料集に続く第2号(A4判98頁)が完成しました。内容は平成22年度月例会で会員が発表した資料「覺王寺と大日堂」「陣が岡の28万騎」「南日詰遺跡の発掘調査」「山道・海道と北上川」など23件です。

紫波町図書館や紫波町内の地区公民館そして県立図書館等閲覧できます。非売品ですが、入手を希望される方は、下記に詳細をお問い合わせください。

電話 019-676-3999 (赤石公民館内ひづめ館懇話会事務局)